



# 鳥居のぶあき

## 山鳩便り

平成24年3月議会

31号

ホームページをご覧ください

「鳥居のぶあき」の入力で検索できます

### 3月定例会 鳥居のぶあきの一般質問から

#### 1) 福祉問題について

##### <生活保護、扶助費><国民健康保険—保養所>

**問** 平成22年度、23年度の保護世帯数と人員はどの様な見込みか

**答** 保護世帯数は平成22年度が5,978世帯、23年度は6,144世帯

保護人員は平成22年度が延べ8,488人、平成23年度は延べ8,728人であった

**問** 生活保護、人員、扶助費総額が増え続けている。市はどの様な対策を取ってきたのか。

**答** 平成18年度から「就労支援相談員」の配置、平成20年度から「生活自立支援員」を配置。平成21年度10月から「住宅確保・就労支援員」を配置した。

**問** 働ける若い世代の保護世帯数、扶助費が増えていると思うが、実情はどうか。

**答** 若い世代の保護世帯数、扶助費は増えている。要因は経済状況の悪化。H17年度→H22年度は延べ612人→974人と約1.6倍となっている。

**問** 生活保護を受けるべき人、また、不正受給の防止に対する取り組みはどの様に行っているか。

**答** 課税調査の徹底及び、暴力団排除に警察と連携している。H18年度から民生委員とも連携している。

**問** 企業誘致は、雇用拡大に繋がる。東日本大震災の被災企業への誘致活動は行っているのか。

**答** 被災した企業の東京本社を訪ねた。URの説明会に東北地方から2社来ていた。

**要望** 国民健康保険の契約保養所が廃止の計画。高齢者や、家族の楽しみ。廃止しない様に。

#### 2) 図書館利用について

**問** 居住地域別の利用状況データは集計されているのか。

**答** 無い。**要望** 新図書館建設の前、後での利用者の実態を知るために必要。集計の実施を。

**問** 図書館の利用状況が「統計はんのう」に掲載されていない。載せるべきと考えるが。

**答** 今年発行の「23年度版」から利用状況を掲載。ホームページでのサービスも検討中。

#### 3) 観光政策について

**問** 観光政策に数値目標が示されていない。経済効果等目標を立てて取り組むべき

**答** 1人当たりの消費額など、駿河台大学の先生や飯能信用金庫と集計方法などを協議中である

**問** 観光に関するデータも「統計はんのう」に掲載されていない。掲載し推移を公開すべきでは。

**答** 関係部署と調整し検討する。

#### 4) 行財政改革について

**要望** プラスチックの分別収集廃止、調整区域の下水道料金見直し、委託料1%削減で約1.2億円削減可、実施を

